

学校教育目標
かがやけ篠三っ子
 かんがえる子
 がんばる子
 やさしい子
 けんこうな子

- 東京都教育ビジョン (第4次)
- 江戸川区教育目標 『こころ豊かにたくましく教育の江戸川区』

- 学校経営方針
 - ・子供たちが、毎日生き生きと輝く学校
 - ・教職員が働く喜びを感じられる学校
 - ・保護者・地域が、信頼を寄せる学校

教師の願い

- 学ぶ楽しさを知ってほしい。自ら考える力を身に付けさせたい。
- 自信をもって、自分の考えを伝えてほしい。
- 言葉のキャッチボールができるようになってほしい。

児童の実態

- 学習しようとする意欲は高いが、自ら学ぶ習慣が十分身に付いていない。
- 自分の考えに自信がもてなかったり、深まっていなかったりして、すすんで発言ができない。

研究主題

他者の考えを聞いて、学びを深めることができる学習活動の工夫

<目指す児童像>

低学年	他者の考えを聞くことで、自分の考えをもち、相手に伝わるように表現することができる児童
中学年	他者の考えを聞いて、自分の考えと比べ、違いや良さに気づき、表現することができる児童
高学年	他者の考えを聞いて、自分の考えと比べ、違いや良さに気づき、意図を明確にして表現することができる児童
はこべ	他者の考えを聞いて、自分の考えをもち、表現することができる児童
専科	他者の考えを聞いて、相手の表現の仕方に着目し、伝え合うことができる児童

研究仮説

他者の考えを聞く機会を設定し、学びを深めることができる学習活動を児童の実態に合わせて工夫することによって、自分の考えをもてたり、自分の考えを広げたり、深めたりする児童を育成することができるだろう。

主題に迫る手立て

- 児童の実態をつかむため、1学期と3学期にアンケートを実施する。
- アンケートの結果を踏まえた学習活動を工夫し、取り入れる。
- 「うめライス」を活用し、聞き方を意識させる。

- ・実践と理論の統合を目指して ➡ 年5回の校内研究授業と2回の研究全体会
- ・協議会の工夫 ➡ 個人で意見を出しやすくするために、話し合いたいテーマについて小グループで話し合い、解決策を探る。